平成24年12月期（平成24年6月9日～平成24年12月8日）決算短信

平成25年1月16日

ファンド名　ＭＡＸＩＳ 海外株式（ＭＳＣＩコクサイ）上場投信　　上場取引所　東証
コード番号　1550
連動対象指標　ＭＳＣＩ　Ｋｏｋｕｓａｉ　Ｉｎｄｅｘ
主要投資資産　投資信託証券
売買単位　10口
管理会社　三菱ＵＦＪ投信株式会社　　URL http://www.am.mufg.jp/
代表者名　取締役社長　　後藤　俊夫
問合せ先責任者　商品ディスクロージャー部長　　井上　靖　　TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日　　平成25年 3月 7日
分配金支払開始予定日　　平成25年 1月16日

Ⅰ　ファンドの運用状況

１．平成24年12月期の運用状況（平成24年6月9日～平成24年12月8日）

(1)資産内訳

（百万円未満切捨て）

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産（負債控除後）		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成24年12月期	1,944	(100.6)	△12	(△0.6)	1,932	(100.0)
平成24年6月期	1,854	(99.8)	4	(0.2)	1,859	(100.0)

(2)設定・解約実績

	前計算期間末発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当計算期間末発行済口数(①＋②－③)
	千口	千口	千口	千口
平成24年12月期	2,000	―	200	1,800
平成24年6月期	2,100	300	400	2,000

(3)基準価額

	総資産(①)	負債(②)	純資産(③(①－②))	100口当たり基準価額((③/当計算期間末発行済口数)×100)
	百万円	百万円	百万円	円
平成24年12月期	1,950	18	1,932	107,360
平成24年6月期	1,884	24	1,859	92,971

(4)分配金

	10口当たり分配金
	円
平成24年12月期	90
平成24年6月期	113

２．会計方針の変更

①　会計基準等の改正に伴う変更　　無
②　①以外の変更　　無

Ⅱ　財務諸表等

ＭＡＸＩＳ 海外株式（ＭＳＣＩコクサイ）上場投信

（１）【貸借対照表】

（単位：円）

	第 3 期 ［ 平成24年6月8日現在 ］	第 4 期 ［ 平成24年12月8日現在 ］
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	5,909,169	5,737,425
投資信託受益証券	1,854,988,208	1,944,969,196
未収入金	23,266,236	－
未収利息	13	24
流動資産合計	1,884,163,626	1,950,706,645
資産合計	1,884,163,626	1,950,706,645
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	22,600,000	16,200,000
未払受託者報酬	426,457	407,022
未払委託者報酬	1,172,701	1,119,252
その他未払費用	539,524	507,372
流動負債合計	24,738,682	18,233,646
負債合計	24,738,682	18,233,646
純資産の部		
元本等		
元本	※1 2,000,000,000	※1 1,800,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（△）	※2 △140,575,056	※2 132,472,999
（分配準備積立金）	68,154	165,623
元本等合計	1,859,424,944	1,932,472,999
純資産合計	1,859,424,944	1,932,472,999
負債純資産合計	1,884,163,626	1,950,706,645

（２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第 3 期 自 平成23年12月 9日 至 平成24年 6月 8日	第 4 期 自 平成24年 6月 9日 至 平成24年12月 8日
営業収益		
受取配当金	24,745,851	18,496,887
受取利息	2,749	3,118
有価証券売買等損益	43,455,767	281,514,586
営業収益合計	68,204,367	300,014,591
営業費用		
受託者報酬	426,457	407,022
委託者報酬	1,172,701	1,119,252
その他費用	※1 682,187	※1 676,262
営業費用合計	2,281,345	2,202,536
営業利益	65,923,022	297,812,055
経常利益	65,923,022	297,812,055
当期純利益	65,923,022	297,812,055
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額	－	－
期首剰余金又は期首欠損金（△）	△195,131,078	△140,575,056
剰余金増加額又は欠損金減少額	32,170,000	－
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	32,170,000	－
剰余金減少額又は欠損金増加額	20,937,000	8,564,000
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	－	8,564,000
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	20,937,000	－
分配金	※2 22,600,000	※2 16,200,000
期末剰余金又は期末欠損金（△）	△140,575,056	132,472,999

（３）【注記表】

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

１ 有価証券の評価基準及び評価方法	（1）投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、投資信託受益証券の基準価額で評価しております。 （2）投資信託受益証券以外の有価証券 個別法に基づき、以下の通り原則として時価で評価しております。 ①金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等における最終相場で評価しております。 ②金融商品取引所等に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会発表の店頭売買参考統計値（平均値）等、および金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）または価格提供会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。 ③時価が入手できなかった有価証券 適正な評価額を入手できなかった場合または入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。

（貸借対照表に関する注記）

	第 3 期 ［ 平成24年6月8日現在 ］	第 4 期 ［ 平成24年12月8日現在 ］
※１ 期首元本額	2,100,000,000円	2,000,000,000円
期中追加設定元本額	300,000,000円	―
期中一部解約元本額	400,000,000円	200,000,000円
※２ 元本の欠損 純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	140,575,056円	―
３ 受益権の総数	2,000,000口	1,800,000口
４ １口当たり純資産額 （100口当たり純資産額）	929.71円 （92,971円）	1,073.60円 （107,360円）

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

第 3 期（自 平成23年12月9日 至 平成24年6月8日）

※１ その他費用

上場費用および商標使用料等を含んでおります。

※２ 分配金の計算過程

当期配当等収益額	A	24,748,600円
分配準備積立金額	B	200,899円
配当等収益合計額	C=A+B	24,949,499円
経費	D	2,281,345円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	22,668,154円
収益分配金金額	F	22,600,000円
次期繰越金（分配準備積立金）	G=E-F	68,154円
当ファンドの期末残存口数	H	2,000,000口
100口当たり分配金額	I=F/H*100	1,130円

第 4 期（自 平成24年6月9日 至 平成24年12月8日）

※１ その他費用

上場費用および商標使用料等を含んでおります。

※２ 分配金の計算過程

当期配当等収益額	A	18,500,005円
分配準備積立金額	B	68,154円
配当等収益合計額	C=A+B	18,568,159円
経費	D	2,202,536円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	16,365,623円
収益分配金金額	F	16,200,000円
次期繰越金（分配準備積立金）	G=E-F	165,623円
当ファンドの期末残存口数	H	1,800,000口
100口当たり分配金額	I=F/H*100	900円

（金融商品に関する注記）

1　金融商品の状況に関する事項

区　分	第 3 期 （ 自 平成23年12月 9日 至 平成24年 6月 8日 ）	第 4 期 （ 自 平成24年 6月 9日 至 平成24年12月 8日 ）
1 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第２条第４項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同　左
2 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、投資信託受益証券を実質的な主要投資対象としております。投資する投資信託受益証券の詳細は「（４）附属明細表」に記載しております。投資信託受益証券は、価格変動リスク、為替リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同　左
	(1) 投資信託受益証券は、運用の効率化を図るために、株価指数先物取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、価格変動リスク等の市場リスクおよび信用リスク等を有しております。	同　左
	(2) 投資信託受益証券は、外貨の決済のために為替予約取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、為替相場の変動による市場リスクおよび信用リスク等を有しておりますが、ごく短期間で実際に外貨の受渡を伴うことから、為替相場の変動によるリスクは限定的であります。	同　左
	また、投資信託受益証券に係るデリバティブ取引の時価等に関する事項についての契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。	同　左
3 金融商品に係るリスク管理体制	ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。	同　左

2　金融商品の時価等に関する事項

区　分	第 3 期 ［ 平成24年6月8日現在 ］	第 4 期 ［ 平成24年12月8日現在 ］
1 貸借対照表計上額､時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同　左
2 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。	同　左
	(2) デリバティブ取引 該当事項はありません。	同　左
	(3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	同　左
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同　左

（有価証券関係に関する注記）

売買目的有価証券

	第 3 期 ［ 平成24年6月8日現在 ］	第 4 期 ［ 平成24年12月8日現在 ］
種　類	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)
投資信託受益証券	38,150,367	258,600,454
合計	38,150,367	258,600,454

（デリバティブ取引等関係に関する注記）
取引の時価等に関する事項
該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）
該当事項はありません。